

事業番号 2022 - 官房 - 新23 - 0008

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	こどもの貧困対策推進経費			担当部局庁	内閣官房副長官補		作成責任者			
事業開始年度	令和5年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	こども家庭庁設立準備室(福祉・保健政策担当)		参事官 山口 正行			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	子どもの貧困対策の推進に関する法律 (平成25年法律第64号)			関係する 計画、通知等	子どもの貧困対策の推進に関する法律の施行について(通知) 子供の貧困対策に関する大綱(令和元年11月閣議決定)					
主要政策・施策	子ども・若者育成支援			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	明日の日本を支えていくのは今を生きるこどもたちである。一方、現実にはこどもたちの将来がその生まれ育った家庭の事情等に左右されてしまう場合が少なくない。全てのこどもたちが夢と希望を持って成長していける社会を実現するため、生育環境の整備、教育の機会の均等化、生活の支援、保護者の就労支援などを通じていわゆる貧困の連鎖を断ち切ることを目的としている。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	官公民連携プロジェクトである「子供の未来応援国民運動」の推進など、こどもの貧困対策を推進する。									
実施方法	直接実施									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	31			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計		0	0	0	0	31			
	執行額		0	0	0					
執行率(%)		-	-	-						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		-	-	-						
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	-	1							
	職員旅費	-	3							
	委員等旅費	-	2							
	庁費	-	18							
	情報処理業務庁費	-	7							
計		-	31							
活動内容 (アクティビティ)	こどもの貧困対策を推進するため、国民運動等を実施する。									
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	国民運動の理解・参画を促進するための広報啓発等の実施。	子供の未来応援国民運動に係る広報啓発等	活動実績	件	-	-	-	-	-	
			当初見込み	件	-	-	-	-	1	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	X=国民運動経費/Y=国民運動に係る広報啓発等			単位当たり コスト	百万円	-	-	-	-	
			計算式	X/Y	-	-	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	こどもの貧困対策に関する国民運動等を通じてこどもの貧困に関する認知率を向上させる。	子供の貧困認知率(子供の貧困認知数/意識調査数)	成果実績	%	-	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	インターネット等を活用した意識調査 など									

政策評価、新経路・財政再生計との関係	政策評価	政策	23. こども・子育て支援の推進		
		施策	29.こども・若者育成支援の総合的推進及びこどもの貧困対策の総合的推進	政策評価書 URL	—
				該当箇所	—

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	こどもの貧困対策はこどもの貧困世代間の連鎖を断ち切り、将来世代に渡って貧困が続かないよう努める施策であり国民や社会の要請に応えるものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	子供の貧困対策に関する大綱(令和元年11月29日閣議決定)において国は官公民連携・協働プロジェクトの推進、国民運動の展開、その他必要な施策を講じるものとされている。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	こどもの貧困対策の推進を図る上で、広報啓発による国民の幅広い理解・協力の促進等は必要不可欠な取組であり、子供の貧困対策に関する大綱にも掲げられている。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-	—
	競争性のない随意契約となったものはないか。	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	—
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	—
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	—
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	—
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	—
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	—
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	—
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	—
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	—
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	—	
	改善の方向性	—	

外部有識者の所見

—

行政事業レビュー推進チームの所見

—

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

--

--	--

備考

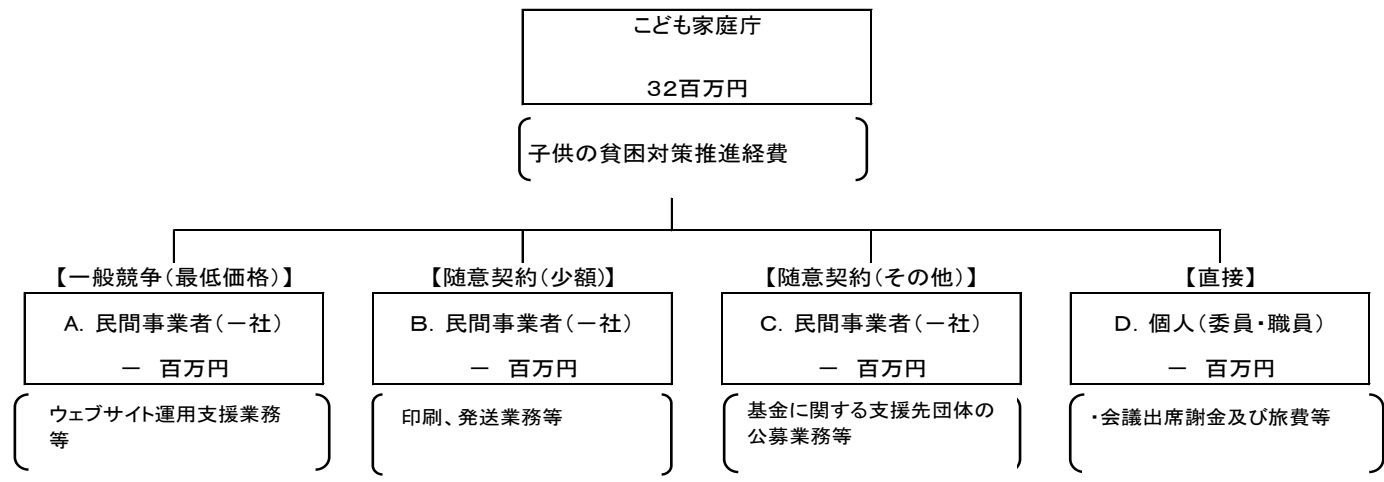
--	--

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度			
平成24年度			
平成25年度			
平成26年度			
平成27年度			
平成28年度			
平成29年度			
平成30年度			
令和元年度			
令和2年度			
令和3年度			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	用途	金額(百万円)	費目	用途	金額(百万円)
計		0	計		0
C.			D.		
費目	用途	金額(百万円)	費目	用途	金額(百万円)
計		0	計		0

